PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

02-302276

(43)Date of publication of application: 14.12.1990

(51)Int.CI.

A61N 5/06

(21)Application number: 01-123241

(71)Applicant: MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD

(22)Date of filing:

17.05.1989

(72)Inventor: NISHIKAWA KAZUYO

TAKEUCHI TETSUJI HASHIMOTO KENJIRO

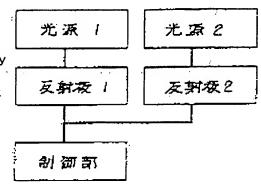
(54) OPTICAL MEDICAL INSTRUMENT

(57)Abstract:

PURPOSE: To easily obtain optical stimulation effective for optical therapy by providing an illumination lamp consisting of a light source whose spectral energy distribution is specified and a reflection/light shielding part and which illuminates a face, an illumination lamp to illuminate the upper part of a head, and a control part to perform the flash control of the illumination lamps.

CONSTITUTION: The optical stimulation effective for the optical therapy is performed by illuminating the face with the illumination lamp 1 consisting of the light source 1 whose spectral energy distribution is set in the neighborhood of 500nm as a peak value and the reflection/light shielding part, and illuminating the upper part of the head with the illumination lamp 2 consisting of the light source 2 whose spectral energy distribution is set between 600nm and 814nm and the reflection/light shielding part, and performing the flash control of the illumination lamps with a timer and the control part. The optical stimulation effective on the optical therapy with superior efficiency can be obtained by using the light source whose distribution is set in the neighborhood of 500nm as the peak value in the light source 1. Meanwhile, since a wavelength range transmitting the skull and the head

Meanwhile, since a wavelength range transmitting the skull and the head cutis with high efficiency is set between 600nm and 814nm, the optical stimulation effective for the optical therapy can be obtained with highest efficiency by using the light source which radiates red color light including infrared radiation in the light source 2.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

Japanese Unexamined Patent Publication No. 302276/1990 (Tokukaihei 2-302276)

A. Relevance of the Above-identified Document

The following is a partial English translation of exemplary portions of non-English language information that may be relevant to the issue of patentability of the claims of the present application.

B. <u>Translation of the Relevant Passages of the Document</u> See also the attached English Abstract.

[EFFECTS OF THE INVENTION]

Fig. 3 shows an action curve of that portion of a light stimulus acting on a biorhythm which is received by an eye. Thus, a light stimulus having a phototherapeutic effect can be obtained most effectively by using as a light source 1 a light source having a peak at approximately 500 nm.

ල

每日本四本年序(JP) 〇 林平田 四 公 昭

⊕公開特許公報(A) ₩2-302276

4388 广内级图卷中 8832-1C

> 61 ≥ @Int. C. \$

ş

每公期 平成2年(1990)12月14日

審査関次 未開水 類象項の数 2 (全3頁)

光拍賽器 毒毒 图 平1-123241

图平1(1989)5月17日

9%班0名等

位下電器速量技式会社 电公司 大阪併門真市大学門真1006拳炮 松下電器直旋铁式会社內 大阪府門其市大学門其1006番地 大阪研門資本大学門真1006番地 位下電器建築株式会社内 大阪府門真市大学門真1006番地 松下海路避损救武会社内

#194

東野 黄章

1、 我想の名称

2. 单带证外の言語

クである光線にと反射機能光線からなり間隔を図 (1)分式エキルギー分替が5 0 0 ma対象をピー

灯1、 1 そ点面の留するための回答局とを唱えた からなり、 領土を開発する開発がまた、 肉の開発 10日上31~18日下である光線3と反射装造光線 男士名爾根茲目と、分光エネルギー会名が400

3、 强制心学管守经费 (2) タイマ市銀北大学会長一下記載の大芸芸芸 政権との対応分類

* はリズムの狙れたよる症状の先的腫には、1万ち 本項目は、一直に保養に担いられる光白番目に 一条刀、 薬剤基準や単核の基準基準でつった形 従来の技術

000インス以下の展表で単指や概定する必要が

-399-

「一日で美国本はで西州マスチの西部十七六爻 かける 班策権の解訴機能を中の顧問の存をかれ 2027 四中以降に、これにより公益国にもたり無害不禁 の奇術を存む合なせないます。 奇術を対す現所を 200600000 ならず、治療の異会を展院するものであった。ま 第十8787 米井田で春風色で山田の建りの木 たべつた。 サガ 街側の出出な景図房で入る市場 多大な設備と減力を必要としており、 低資的にも 经米巴光母的基础的 计 经国际对外大路的人 類局を解決するための手段 発用が解決しようとする雰囲 本類倒は上記四重点を開決するため、光治療に

沢井内会元灯などの一般光線を多数数回した物会 おい このから 溶液の光音楽式 州の音楽画の

近海市に一クである光線した反射装造光色からな 有超位光明概念,分光又斗尽年一分右约5 0 8 ma

が 8 0 0 mm以上 8 1 4 mm以下である元素 8 と反射 8国男灯1で越南を国勢し、分光エキルゲー分布

> 5450 イマを請えたのは、自び問題を日間別に合わすた より治療効果を改変なものとする 本実施例でき のため、光刺激化日質期に合わせて与えることで 無リズムの見れを設すことで、必要している。こ 切に与えることにより、 虫体リズムのうち、 日間 の恐れによる向伏に対する先逝療法、光質集や基 により点値専問を自奪し、 経費器で点徴し売込券 り照射された光色 反射推進光路1によって展面 **计必要在光则数卡波因する** 上を限制するごとく設定する これらむ ナイマ に関助するごとく見たする いっぽう 光質3m より回動された光光 反射策略光器まだよって回 近十所入べきたようで、 分別送にたち兵 お節 発用の効果 単語的自動政策や極限事者と言った生体リズム

ついて、以下にその助作を数数する。 先輩 1 によ

は大きい 横刀岩绿白岩黑锥形 医单位指令门足术 收饭口 しかも物質に指摘するものであり、その実品発表

展別ガネタイマと自動器だより点法自由した。 非議先のからなる服例がまで以上を解例に、 歯尼

で点摘し先的数に必要な光色数や質数する。

生体リズムに関与する先刺数のうち、目から入

上を創用するごとへ設定する。 これられ、負債器 より囲計された先長、反射差遣先集1によって選

计简单2-302276 (2)

B I 4 na以下の技芸芸の元数で因上を回復する数 明灯をタイマと数数値で点数質数することにより One近衛化ドーケとする資産物性や持つ光限で益 当年より治療効果を減らなべたを物理とする。 近を原用し、強重者を迅速しやすいも00 pm以上 5 光泉七、生物リズムへの背景機能にあった50 本発明は 上記した協会により、直接を開始す

> 独称をあることができる。 いっぽう、 国数中と国 久 光原1に500ma没当年ピークとする光度を

第一の美族民民 先治療に安治な先別職長 雄

华贝斯维波光母 5、 《华贝斯维波光母 5、 5 华戴 年な銀行により、容易に提供するものである。 第一個だおいて、一旦光振り、七日光振り、3

た気息するごとく数をする。いっぽう、光振15 り取出された光色 反射装減光器1によって数据 ついて、以下にその場合を設別する。 光量 | によ 以上のように構成された本実施院の先胎機器に

各な様常にたり、 銀門とへ祭習に海奈するもので 4000 第二0次编例以 光治图片有效な光刻数化 图

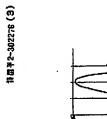
最も効果よく光治療効果のある光質数をなること 対を合む原色先を放射する光濃を用いることで、 時日114m以下であることから、光面をに歩外数 股本效率よく過過する效果较低 \$600m以上 用いることで、最も数単はく光白質性集のある先 った光質数の存品曲数を振り回にしゅう。 これよ

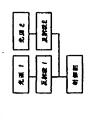
自然用 コーロテイマである は反射療理元命に、9は反射強強元命に、10は 包上のように発発された状質製造の光質機関で 第2回において、6は光振り、7は光照り、8

4. 図頭の数単な数型の数据型に、 2円おける光 第八、2回は本項型の数据型に、 2円おける光 ・同品無道光表 5、10・・・数章表 11・ 遊戯器のブロック風 第3回は日から入った光伯 代理人の氏名 非理士 樂野 .. 94 4. 規数は行き数な光のな用の基因である。 日本 日かこの

-000-

(2)







ġ